

私が小中学生の頃といえれば四〇人学級の実現やむとりの教育が叫ばれていました。シンジケの教室に息苦しさを感じずにはいられなかつた当時と比べ、時代は変わつたなあとつくづく痛感させられます。渋谷の街は、乱開発のおおりを受けて人の流出が続くなり、児童、生徒の数が減り続けています。一年一クラス、一クラス一〇教名という学校も珍らしくないほどで、就廻舎建物に併設されたものでした。九階建の豪華なつくりは、児童、生徒の数が減り続けています。教室を見て、なぜか三田高定期制の風景が想起されました。

先日、訪れた中央区の中学校は、保育園、特別養護老人ホームと共に新しくひとつの中学校はとても学校だとは想像できません。廊下や踊り場階段はとても広々としていて、生徒の安全や空間確保にも配慮がなされていました。

こうした複合施設は、土地の有効利用といった面からも世代間の交流をはかるうえからも、今後ますます増えてくると思われます。余裕の出た教室を会議室として地域の人びとに貸し出したり、校庭や体育館、ホールの地域開放も盛んになつてきました。学校の役割も、住民の拠点としての側面が強くなつていくのではないかでしょう。

学校の役割は年月とともに変わつても、忘れてほしくないのが、あつたかさ”です。学校に対する想いは、人それぞれ違つたものがあるはずですが、とりわけ、学校や恩師、友人のありがたさは、在学中はなかなか感じることができないものかもしれません。ふ

○ 赤塚 義 14 卒  
60周年記念の名簿と「ともかき」お送り下さいましてありがとうございました。恩師のお名前、数々の思いがうかび、年月の尊さを感じて居ります。昨年来健康を害しましてお書きにもお応えできませんでした。今はゆっくり歩けるようになりましたのでご放念下さい。役員の皆様会員の方々のご協力の賜とあらためて感謝しております。

○ 山本迪子 16 卒  
いつもご通知をいただきながらご無沙汰いたしておりました。なにしろ遠い昔になります。三田高校のそばは何回かまいりました。三田通りもずい分變りましたのです。平和な良い時代になりましたことを喜び申し上げ、母校の発展をお祈り申し上げます。

○ 田崎泰子 17 卒  
64才の今もなつかしく思う女学校時代、丸山校長先生とし、学校の辺りを歩きました本当に懐いさで一杯でした。

○ 田中ぐに子 18 卒  
東北旅行の折、東京に一泊かりです。母校は私の宝です

過ぎるものも忘れ嬉しく拝見しました。遠方のこととて何をお手伝もせず申訳なく思っております。毎年沈丁花やかほか母校の素晴しかったことを想い出され、何かと勇気でけられます。お陰様で無事十一も半ばを過ぎました。

○ 白鳥ふじ 「ともかき」ありがとうございました。同窓の皆様のご活躍うれしく拝見いたしません私も元気で長男夫婦と孫と賑やかにくらして居ります。娘たかが六十からが自分の人生とかいわれていましたが、なる程と思います。私もやりたいこと、行きたいところ、無理をせずにたのしんでおります。

○ 原田明子 立派な名簿いただきありがとうございました。何の手伝いも出来ず申し訳ございません。先生方の消息も知り得ません。文通出来たとしても逆たいとと思うのが常々で、そのひまます。早速交流をと思っておりますが、出来ますことやら：文通出来たとしても逆たいと思うのが常々で、そのひまが現在生きているだけで一杯の私故とても出来そうもありません。思いもあまり遠くない忘れるばかりです。

○ 高橋邦子 長い歳月を経ての方々尋ねるおこし名簿の改訂は大変な苦労とお察し申し上げます。日本の高度経済成長以前の新しい時代学んで苦しい想い山も多くございますが、今は唐かしく青春の一員として心の糧としております。有難うございました。

○ 中島光治 32卒 35卒 二十数年ぶりの母校からのお便りに感謝して居ります。



◇13期同期会開催36卒  
3・2日(上段写真)  
於有楽町「アンデス」

恩師浦林、種子両先生(写  
眞前列中央)ご出席いただき  
総勢48名で楽しいひと時でした。  
た。本日お送り致しましたもの  
の13期生の心からなるもので  
す。どうか会の運営にお役だ  
て下さい。

○ 納田キヨ(平方) 42卒  
「ともかき」いつもありがとうございます。  
うござります。十年もの間会  
長を続けてこられた石田さん  
本当にご苦労様でした。また五百  
新会長に就任されました五百  
川さん、七十周年に向けてどう  
ぞよろしくお願ひ申し上げま  
す。先日、我が家の二男が京都  
都・奈良方面の修学旅行から  
帰つて来ました。睡眠不足と  
はいうものの、楽しかった話  
で、時の経つのも忘れる位で  
した。そんな息子をみながら  
私も自分の修学旅行を思い起  
し、無性に当時の先生方、友  
人達に逢いたくなりました。

素晴らし

八

浜松です。  
素晴らしい  
クラス会を  
開きました  
北住敏雄 29歳3組  
今年の夏に一泊旅行の素晴らしいクラス会を開きました。宮川先生をご招待し、男性七名、女性十二名の計二十二名で、旅先是箱根の宮城野の温泉でした。  
新宿に来まり小田急ロマンスカーへ待つ間から賑やかな声がけとなりが始まり、道行く人々とからだこのオバチャン連中とかと横目で見られてしましました。車中でも持ち寄ったお菓子や飲み物を交換し、心浮き浮きの旅の幕を開けました。  
私達のクラスでも、一二、三年ごとに都内のホテルやレストランでクラス会を定期的に開いて来ましたが、泊まりがけともなると全く気分もりラックスし、和気あいあいでナイスティイと、ミドルを讃嘆したのです。世話役の一人の前田さん（現姓金田さん）が分屋い卒業アルバムを持ってきてくれました。三七年も以前の卒業時の写真は、セピア色に変色したものもありましたが、年輪を重ね一層磨きがかかつた今日の顔と姿を並べても一見して誰と判断ができるのでした。  
お互に呼び合うのも、男性同士はすべて呼び捨て、女性はニックネームや旧姓を感じるどころか自然の雰囲気でした。温泉に入り、海と山の幸を楽しみつつビールびんを何本空にしたことでしょうか。夕食後にはカラオケバーへと出かけ夜もふけるのを忘れて共に過ごすことができました。

に歌い合つたのでした。在学  
当時から変わらない張りのある  
美声の持ち主、人生経験の  
積み重ねを語るようやく歌うム  
ード派、デュエットやハーモ  
ニーのエンジニア派、等々マ  
イク歴も多十数々でした。  
翌日は、チャーターした車  
に分乗して、培つた豊かな教  
養を更に磨こうと美術館と古  
寺を巡つたり、美しい景色の  
山間ドライブを楽しんだりし  
ました。二日間にわたるクラ  
ス会は、瞬く間に別れの時  
間となり、来年の再会を約束  
したのでした。  
終りに、私達のクラスで誇  
れることを列記し、自慢して  
おきます。  
☆あと数年で還暦を迎える年  
となりましたが、クラスメ  
ートは全員が健在で活躍中  
であることです。  
☆名簿の整理をバツリ行な  
つているので、ほとんどの  
仲間達と連絡がとれること  
です。

☆何かしようとしたときには、  
皆で協力するすばらしい協  
調と連帯が、強い絆で結ば  
れており、和やかな、そし  
て楽しいクラスなのです。

・今回参加の仲間達

(男性)

宮川先生 \* 河野 \* 下田  
\* 鈴木 佐藤 竹村 柳原  
北住

(女性・旧姓表示)

\*前田 \* 山中 大川 加藤  
梶川 久保田 小林 坂本  
椎木 鈴木 (静) 高梨  
原 村上

(\*印 世話役)